家計簿だより

2021 年
3月号

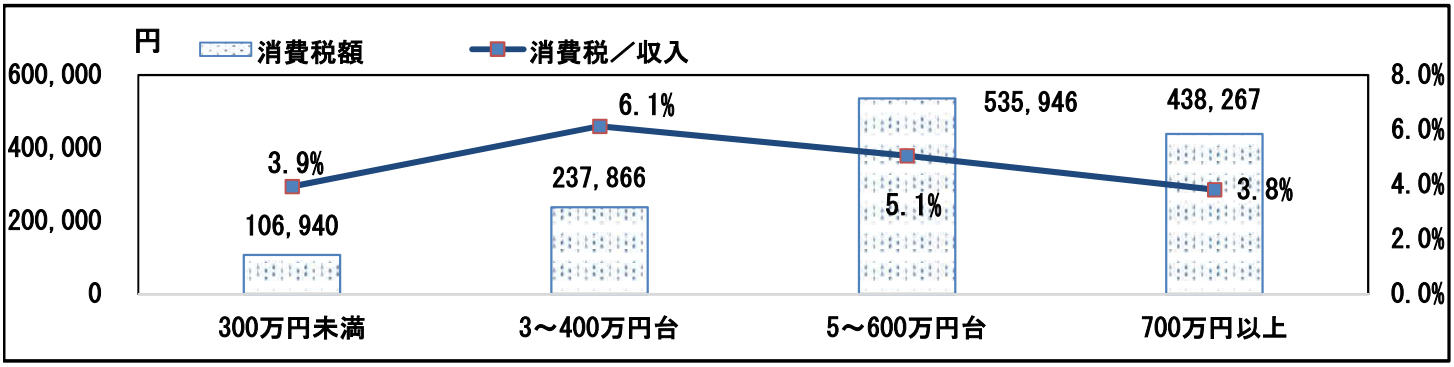
発行日：2021 年2月 25 日
発　行：エフコープ組合員活動部
〒811-2495　糟屋郡篠栗町中央 1-8-1
TEL：092-947-9003　Fax：092-947-9192
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：　miyuki-shiraishi@fcoop.or.jp

「2020 年消費税しらべ」より

2020 年の「消費税しらべ」に参加された家計簿サークル員 31 名の方のアンケート結果です。年間消費税額は平均 258,266 円で、2019 年 10 月より消費税が１０％となったことにより、2019 年と比較して、2020 年は年間 48,259 円増加しています。

消費税負担率（消費税額÷収入）でみると、収入３00 万円未満の世帯では 3.9％、300 万円以上～400 万円台が 6.1％、500 万円以上～600 万円台が５.１％、700 万円以上の世帯では３.８％となっています。

【年間消費税額・消費税負担率】



【消費税しらべと一緒によせられた声】

・毎年この消費税しらべを楽しみに（？）しています。国民から平等に徴収できる税として導入されたと思いますが、本当に国民のために使われているのか疑問に思います。毎月、家計簿の集計作業を子ども達の前でするのですが、子ども達が家庭の収入や支出にも興味を持つようになりました。赤字・黒字に目が向きがちですが、保険料や税金等にも役割があることや、節約をするならどの費目でできるか等考える良い機会となっています。今後も続けていきます。

・何気なく支払っていた消費税ですが、一年分を集計してみるとかなり高額に…。大切に、必要なところに使ってほしい。ムダ使い等しないように。

・年間消費税の合計が月収を超える金額になりました。社会を支える仕組みであり、負担に見合う恩恵もあるではないかと考えたいところですが、やはり家計にはこたえます。2021 年の目標も相変わらず「節約！」の我が家です。

家計簿サークル員・家計レコによる提出は随時募集しています。上記へお問い合わせください。
「月の集計」は、毎月 10 日（家計レコは 20 日）を目安に提出してください。

2020年 12月度 集計結果

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
調査世帯数	3	8	29	49	42	131	91.0%
世帯主平均年齢	32.7	44.5	55.9	64.5	77.4	64.8	102.2%
平均家族数	3.0	4.6	3.0	2.6	2.5	2.8	97.4%

（住宅概況）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	総合	前年比
自　　宅	1	5	26	44	41	117	90.0%
社宅･官公舎	0	1	0	0	0	1	100.0%
賃貸住宅(公営)	0	0	0	4	1	5	100.0%
賃貸住宅(民間)	2	2	3	1	0	8	100.0%

（収　　入）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
給　与(夫)	55	223,970	425,571	453,410	312,736	1,100,000	396,504	95.2%
給　与(妻)	24	278,034	203,559	339,432	247,672	285,000	291,694	111.2%
賞　与(夫)	34	552,294	923,152	1,145,381	487,873	0	871,356	101.0%
賞　与(妻)	14	521,431	291,046	612,447	133,486	0	439,641	88.8%
年　金(夫)	60	0	0	0	332,367	391,006	364,618	92.4%
年　金(妻)	70	0	0	224,119	135,389	200,737	173,998	99.0%
自家営業(夫)	6	0	0	270,000	856,866	35,000	524,267	295.9%
自家営業(妻)	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
家賃･地代収入	5	0	0	60,000	29,500	100,207	63,883	74.5%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(夫)	7	0	0	67,119	90,192	81,713	83,262	78.6%
ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ収入(妻)	32	0	87,509	103,446	69,794	61,077	81,265	91.9%
同居家族の収入	25	0	40,000	36,500	42,342	50,586	44,941	77.3%
その他の収入	69	201,846	35,648	93,366	140,872	86,064	105,386	110.0%
収入合計	130	1,117,768	1,428,906	1,349,460	711,179	614,342	870,920	100.5%

（非消費支出）

	実数	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
所得税(夫)	81	27,298	90,084	120,468	19,147	17,774	53,586	101.3%
所得税(妻)	38	15,353	−2,485	18,095	8,972	16,523	12,216	63.2%
住民税(夫)	89	19,850	23,263	32,067	21,011	9,938	20,437	94.6%
住民税(妻)	34	14,700	7,200	12,458	11,333	12,117	11,998	113.2%
固定資産税	61	50,000	10,000	18,625	18,133	21,654	20,004	128.5%
その他の税金	8	0	0	33,687	27,848	973	26,678	66.5%
税金合計	122	68,133	114,254	146,570	45,647	31,340	68,461	102.8%
健康保険(夫)	103	37,513	52,442	53,000	25,015	22,573	33,052	92.3%
健康保険(妻)	45	36,415	26,368	24,416	17,254	8,351	15,508	91.7%
介護保険(夫)	96	0	10,642	11,383	10,470	16,107	12,562	108.5%
介護保険(妻)	68	0	4,573	4,327	10,377	11,114	9,914	102.9%
厚生年金(夫)	52	66,520	111,962	109,678	49,662	28,200	84,549	108.0%
厚生年金(妻)	19	65,286	46,756	50,836	30,413	6,100	43,338	92.9%
雇用保険(夫)	41	1,222	3,679	3,653	1,361	0	2,648	86.6%
雇用保険(妻)	28	1,879	606	1,356	370	0	932	92.8%
国民年金(夫)	2	0	0	16,540	0	0	16,540	112.0%
国民年金(妻)	1	0	0	16,540	0	0	16,540	101.2%
国民年金(学生)	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
社会保険料合計	124	155,268	187,101	163,724	65,671	44,643	89,969	96.2%
損害保険	48	0	15,802	7,186	7,098	8,438	8,041	66.8%
生命保険	111	11,736	33,699	32,805	28,813	19,301	27,122	106.6%
個人年金	21	10,000	25,233	48,857	26,307	0	33,191	97.0%
私的保険料合計	119	21,736	47,112	48,124	33,890	21,844	34,399	95.2%
その他の非消費支出	76	60,129	27,287	8,199	7,585	4,668	8,912	60.2%
非消費支出合計	130	206,178	365,520	347,753	138,957	94,801	186,763	96.0%

（消費支出）

	20･30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	平均	前年比
米･麦	―	2,888	2,915	3,082	3,101	3,051	73.0%
パン･めん･その他	―	5,175	3,864	3,815	4,277	4,067	106.6%
＜主　食＞	―	8,063	6,779	6,898	7,378	7,118	89.1%
魚介類	―	3,826	6,380	8,837	9,492	8,428	125.5%
肉類	―	13,132	9,060	9,318	8,981	9,311	118.0%
乳卵類	―	5,041	3,358	3,950	4,193	3,988	100.4%
豆･豆製品	―	1,731	1,849	1,823	2,517	2,097	111.8%
野菜	―	6,364	5,117	6,023	6,745	6,159	106.3%
乾物･海草	―	3,634	1,216	1,303	2,240	1,760	101.3%
加工食品	―	10,183	7,264	6,736	9,694	8,149	107.0%
調味料	―	3,385	2,622	3,559	3,514	3,365	111.4%
＜副食調味料＞	―	47,294	36,866	41,549	47,375	43,257	112.0%
菓子	―	5,376	3,920	5,663	4,450	4,860	116.4%
果物	―	1,235	1,661	2,664	3,413	2,714	103.7%
酒･飲料	―	5,912	5,245	5,161	7,448	6,109	119.3%
＜嗜好品＞	―	12,523	10,825	13,488	15,310	13,683	114.9%
給食	―	3,125	266	0	0	188	43.2%
外食	―	14,905	8,109	7,196	5,250	6,941	98.6%
＜外食関係＞	―	18,030	8,376	7,196	5,250	7,130	95.4%
食費合計	73,743	89,871	67,593	70,898	73,811	72,324	104.3%
家賃･地代	71,671	42,676	27,656	15,361	35,196	27,400	89.9%
その他の住居費	34,483	12,093	35,686	79,489	40,393	52,111	249.0%
＜住居費＞	106,154	54,768	63,341	94,850	75,589	79,511	154.7%
住宅ローン返済実平均	43,776	55,850	76,378	65,467	0	63,886	96.3%
ローン返済件数	3	3	6	6	0	18	85.7%
＜水光熱費＞	17,321	15,484	15,452	15,655	16,926	16,045	95.4%
＜被服費＞	13,902	18,142	12,241	11,629	10,306	11,790	116.7%
＜保健医療費＞	80,580	3,072	10,999	9,480	15,061	12,842	66.1%
＜理容衛生費＞	17,258	17,190	12,685	12,715	12,186	12,916	106.3%
＜交際費＞	35,926	17,054	27,728	32,699	34,490	31,291	96.0%
＜交通費＞	0	975	3,078	2,992	2,392	2,627	54.0%
＜通信費＞	26,908	20,396	24,150	16,962	10,811	17,019	105.0%
＜教育費＞	6,433	32,464	24,540	959	0	7,921	49.6%
教育費実平均	19,300	37,102	71,167	15,667	0	49,413	77.3%
＜教養娯楽費＞	10,140	23,175	20,161	18,692	21,949	20,139	62.2%
＜職業･主婦費＞	73,476	65,386	51,889	41,490	14,941	37,472	95.1%
＜自動車関係＞	14,642	143,161	33,482	15,281	13,881	26,656	154.6%
＜その他＞	1,676	872	2,573	3,374	5,581	3,713	158.2%
食費以外の合計	404,418	412,137	302,319	276,779	234,112	279,943	103.3%
消費支出合計	478,161	502,009	369,912	347,678	307,923	352,267	103.5%
収入 － 支出	433,428	561,377	631,795	224,545	211,618	331,890	100.0%

＊【収入】と【非消費支出】は、実平均額（例：給与の場合、給与収入がある世帯の収入金額を、給与収入を記載された世帯数のみで割ったもの）の数値です。
＊【消費支出】は総平均額（提出があった世帯数で割ったもの）の数値です。
＊【教育費】は総平均額と実平均額を掲載しています。
＊食費の内訳は、内訳を記入している人のみ（12月は89人）の平均額です。20･30 歳代の記入者はいませんでした。

12月度の動き

新型コロナウイルス感染症は家計に大きく影響しています。「教養・娯楽費」や「交通費」は外出自粛、また「保健医療費」は受診控えのためか、昨年と比較して大幅減となっています。

■「その他の収入」は、私的年金や生存給付金、配当金等があったため、前年比 110.0%となっています。

■「その他の住居費」は家の修繕や家電製品購入のため前年比 249.0%となっています。

12 月の集計と一緒によせられた“声”

築 43 年の我が家は深い風呂釜だったので、来るべき高齢に備えて、浅くて細長い型の風呂釜に変えました。若い時には不自由は感じなくても、高齢になれば筋力も減り、今できていることもだんだんできなくなるのでしょうね。老いてもできるだけ自宅で過ごせるように、これから必要に応じてリフォームをしていきたいと思います。
（71 歳、妻、その他の子ども 1 人）

今年は前半はステイホームでいろいろなことが制限されて長く感じられましたが、9 月以降は私の周囲も動き始めてあっという間に年末が来たという感じです。でもまたコロナ禍が加速されて、新しい年はどうなることやらと思います。本当に長い人生、こんなことが起きるとは信じられません。本来なら今年は活気ある年だったはずだったのに。とにかく普通の日常が戻るように願っています。今年一年お世話になり、ありがとうございました。（75 歳、夫婦、その他の子ども 1 人）

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。昨年は新型コロナウイルス一色の大変な一年でした。店頭からマスク、消毒液、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、ゴム手袋、生理用品等が瞬く間に消えました。学校も休校が続き、パートの仕事もなくなり収入がなくなりました。娘はスマホで慣れない遠隔授業を受け、家から全く出ませんでした。緊急事態宣言時よりも感染者が何倍も出ているのに、経済優先の政策に疑問を感じます。命は自分自身で守らなければ、国は守ってくれません。年末年始も懸命に働いてくださっている医療従事者、関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。その方々に GoTo キャンペーンでゆっくりしていただきたかったです。早くコロナが収束してほしいと願うばかりです。10 冊目の家計簿が終わりました。また新たな気持ちで記入します。
（47 歳、夫婦、小学生、高校生、その他各 1 人）

コロナウイルスのせいで、今年の正月はお宮参りもできず、子どもや孫達も来なくて寂しい気がしましたが、反面、寝正月でのんびり過ごせたので、それはそれで静かに過ごせました。早くコロナが治まることを願っています。（93 歳、夫婦）

10 月、11 月と浮かれて？（解放された気分で）GoTo で出掛けた結果がこの第 3 波かな？ 実家で一人で迎える寂しい正月になります。（69 歳、夫婦）

「気づいていないあなたの幸せ 手に入るかは自分次第 何気ない日常に感謝して たくさんの幸せをつかむんだ」新年に見つけた言葉です。コロナに振り回されて、ともすれば愚痴ばかり言葉にしていたような気もします。でも考え方を変えれば、年金暮らしの我が家は、コロナによる収入の減少はなく、遠くに旅行は行けなかったけれど、GoTo キャンペーンを利用して県内の温泉に一泊旅行は行けた。友人たちとの会食は出来なかったけれど、家族との会食は何度かできた。密を避けながら、できる範囲の楽しみは出来たのかも…。それでも、少しでも早くコロナが収束して、以前のような生活に戻れることを祈りたいです。
（67 歳、夫婦）

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。年末年始を孫達と賑やかに迎えました。外出外食もせず、準備で大忙しでした。福岡もコロナ感染は増え、先が見えない状況ですが、それに加え 5 年ぶりの大雪に、何が起こるかわからないと改めて認識しています。穏やかな年になりますように！！
（68 歳、妻、その他の子ども 1 人）

一度辞めていた「家計簿サークル員」に、今年から改めて、家計を見直したいと仲間に加わった友人がいます。嬉しい！（74 歳、夫婦）

一年間を振り返ると出費の少ない年でした。年 2 回の旅行に行けず、コンサートも 11 月、12 月でやっと 3 回しか行けず、有料の運動も 4 ヶ月休み。毎年行っていたオペラ鑑賞教室も、先生が群馬から来るのでコロナ感染リスクが高いと娘に止められ、消費が低迷するはず。外出しなければ服も化粧品も購入せず、クリーニング代も少なくなります。娘が保健師で、保健所にコロナ支援に入ったのですが、電話回線が 2 本しかなく、相談に対応できない状況だそうです。増やしてくれと言うと、福岡県の予算がないからできないと。1 月からコロナで 12 月でこれです！ 自宅療養者の病状確認、他の感染症対策、通常より大変なのに、何故？ アベノマスクの費用回して。（76 歳、夫婦）

約 20 年使ったテレビを買い替えました。業者さんもびっくり…されていました。夫のスマホの買い替えもあり、ボーナス月らしい出費になりました。
（56 歳、夫婦、高校生、大学生等各 1 人）

コロナ、コロナで大変な 1 年でした。一向に収束する気配もなく増え続け医療従事者の方、救急隊員の方、ほんとうにお疲れさまです。自分がうつるかもしれないのに不安と恐怖のなか頭が下がります。マスクして手洗いして不要不急の外出はさけて自分はかからないように回りのみんなに迷惑をかけぬようにみんなでコロナをやっつけましょう！
（66 歳、夫婦、その他の子ども 1 人）

GoTo で阿蘇のコテージに泊まってきました。食事以外は部屋で過ごせるので良かったです。GoTo のクーポンで地酒とお土産を買って、熊本城を見て帰ってきました。詰め込み過ぎずゆっくりとした旅行は初めてでしたが、年を取ってこのくらいがちょうどいいのかもと思いました。県内に住む子ども達は、正月泊まっていくとのこと。赤ちゃんもいるので少しでも安心できるよう、年末、加湿空気清浄機を買いました。でも高かった（笑）。
（58 歳、夫婦）

今月初めて雀の涙ほどの年金が支給されました。就労後に結婚、出産を経て 9 年間の専業主婦を経験すると、再就職はほぼほぼパートしかありません。年齢ごとの就労曲線、日本特有の M 型曲線そのままでした。結婚や出産で退職するということは、キャリアを捨てることと、老後の年金額を著しく下げることを意味します。これに気付くのは、専業主婦になってからでした。今は両方就労しないと家計を支えられない経済状況に陥っていると思いますが、結婚、出産で失うものが多いのは、ジェンダー社会だからだと思います。このことに関する教育を学生の時期に行う必要があり、受験のために血眼になることと同等に大切なライフスキル教育であると実感します。
（63 歳、夫婦）

集計の提出が遅くなり、本当に申し訳ありません。お正月休み中にしておく予定が、長男の受験の影響でバタバタしてしまいました。先日共通テストがありましたが、今年の受験生は本当に大変だと思います。勉強だけでも大変なのに、コロナにも気をつけないといけないなんて…。直前に感染したり、濃厚接触者になってしまったらどうしよう、と思うと、夜もぐっすり眠れません。どうか無事に受けられますように…。
（44 歳、夫婦、小学生、中学生、高校生各 1 人）

梅の花も咲き始め、暖かい日も増えてきました。まだまだマスク生活は続きますが、春が待ち遠しいですね。 白石